

二〇一五年

七月二十七日(日)

午後二時開演(午後一時三十分開場)

セルリアンタワー能楽堂

野村万作監修WORKSHOP

# 狂言ノフフメ

その二十一回

解説

野村  
万作

ワークショップ

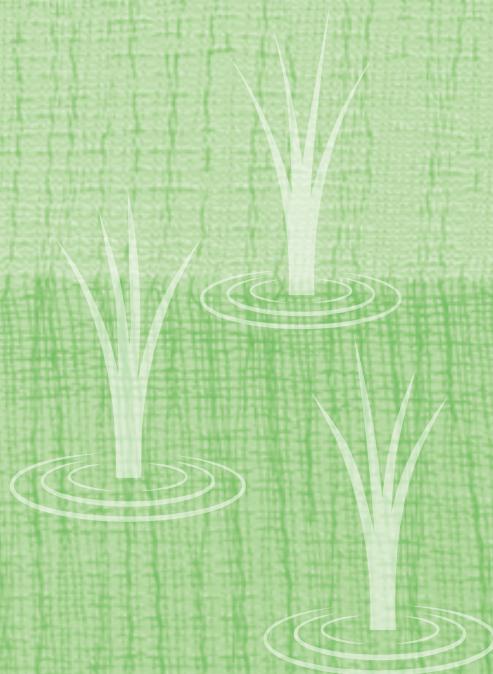
高野  
和憲

小舞田  
植

飯田  
豪

狂言  
箕

石田  
幸雄



○解説

野村 万作



■野村 万作(のむら まんざく)

1931年生。重要無形文化財各個指定保持者(人間国宝)。文化功労者。日本芸術院会員。文化勲章受章。2025年3月NHK放送文化賞受賞。祖父故初世野村萬斎及び父故六世野村万蔵に師事。早稲田大学文学部卒業。「万作の会」主宰。狂言の秘曲である「釣狐」の演技で芸術祭大賞を受賞した他、紀伊國屋演劇賞、日本芸術院賞、紫綬褒章、坪内道造大賞、朝日賞等、多くの受賞歴を持つ。国内外で狂言普及に貢献し、ハワイ大・ワシントン大では客員教授を務める。古典はもとより新しい試みにもしばしば取り組み、代表作に「月に憑かれたビエロ」「子午線の祀り」「秋江」「法螺侍」等、近年では、「楳山節考」の再演に取り組み、大きな成果をあげている。

○ワークショップ

高野 和憲

○小舞「田 植」

飯田 豪

地謡 深田 博治  
高野 和憲  
岡 聰史  
福田 成生

—休憩15分—

○狂言「箕 被」

夫 石田 幸雄  
妻 内藤 連  
後見 月崎 晴夫

連歌に熱中して家を顧みない夫は、自慢の発句を披露する会を開きたいと、妻にその用意を命じる。妻は貧しさを理由に反対しどうしても会を催すなら離縁してほしいと言う。夫は暇のしるしに、妻の使い慣れた箕を渡すが、それを被った(箕を被く=箕被)妻の後ろ姿を見て、思わず発句を詠みかける。そこで妻は…。

夫婦の情愛がしみじみと描かれている佳作です。掛詞が巧みに織り込まれた連歌の掛け合いが一つの見どころとなっていきます。

(終演予定 午後3時40分頃)

2025年  
**7月27日(日)**  
午後2時00分開演  
(午後1時30分開場)

○前売開始

MY Bunkamura先行販売：2025年4月26日(土) 午前10時00分より  
一般販売：2025年4月27日(日) 午前10時00分より

\*Bunkamuraでの一般発売日(4/27(日))は、Bunkamuraチケットセンター電話およびオンラインチケットMY Bunkamura(PC・スマートフォン)での受付となります。チケットカウンター(店頭)販売はございません。

○料金：指定席(正面) 5,000円

(税込) 自由席(脇正面・中正面) 3,500円

学生(自由席) 2,000円

\*学生席はセルリアンタワー能楽堂のみにて取り扱います。購入の際には学生証の提示をお願いいたします。  
\*未就学児のご入場はご遠慮いただいております。

○チケット申し込み：

- ▶ Bunkamuraチケットセンター 03-3477-9999(10:00-17:00)
- ▶ オンラインチケットMY Bunkamura <https://my.bunkamura.co.jp>
- ▶ 東急シアターオーブ／Bunkamuraチケットカウンター 渋谷ヒカリエ2F(11:00-18:00)
- ▶ セルリアンタワー能楽堂 03-3477-6412(平日10:00-18:00、土日祝14:30-17:30)

\*営業時間は変更になる場合がございます。最新情報は能楽堂HPをご確認ください。  
\*都合により公演の一部(出演者・曲目等)を変更する場合がございます。ご了承下さい。  
\*公演中止、または主催者がやむを得ないと判断する場合以外のチケットの払い戻しはいたしません。

「渋谷駅」国道246号線沿いにそびえる超高層ビル  
「セルリアンタワー」の地下2階。



〒150-8512 東京都渋谷区桜丘町26番1号B2F TEL.03-3477-6412/FAX.03-3477-0190

●電車：東急東横線・田園都市線・JR山手線・埼京線、東京メトロ銀座線・半蔵門線・副都心線、京王井の頭線の渋谷駅より徒歩5分

●成田空港より：リムジンバスで約110分 ●羽田空港より：リムジンバスで約50分 ●東京駅より：JR山手線(外回り)で約25分 ●首都高速：渋谷ランプより約5分

CERULEAN TOWER 能 樂 堂  
NOH THEATRE

[<公演に関するお電話でのお問合せ>](https://www.ceruleantower-noh.com)平日10:00-18:00、土日祝14:30-17:30